

書名	遺跡をさがり、しらべ、いかす		著者名	奈良文化財研究所			
出版社	クバプロ	ISBN	9784878051319	本体価格	¥2,000	発売	2013/9/下旬
内容	本書は、奈良文化財研究所が2012年に創立60周年を迎えたことを記念し、東京で開催した一般公開シンポジウムの講演を収録した本です。奈文研所属の各分野の研究者たちが、60年の研究成果をわかりやすく講演・解説していますので、一般の方にもわかりやすい内容となっております。						

書名	官衙・集落と鉄		著者名	奈良文化財研究所			
出版社	クバプロ	ISBN	9784878051203	本体価格	¥2,500	発売	2011/12/1
内容	目次 1 報告(古代冶金工房と鉄・鉄器生産;福岡市元岡・桑原遺跡群の概要—奈良時代の大規模製鉄遺跡;鹿の子遺跡について;分析からみた古代の鉄生産技術について;集落と鉄器—北部九州を中心として;文献史料からみた古代の鉄生産・流通と鉄製品の生産);2 討議						

書名	四面廂建物を考える 報告編		著者名	奈良文化財研究所			
出版社	クバプロ	ISBN	9784878051265	本体価格	¥2,200	発売	2012/12/1
内容	[目次] 1 報告(身舎外周柱列の解釈と上部構造;都城と周辺地域の四面廂建物;西海道における四面廂建物の様相;東日本における古代四面廂建物の構造と特質;平安時代の儀式・建築からみた身舎と廂;検出遺構における四面廂建物);2 討議						

書名	四面廂建物を考える 資料編		著者名	奈良文化財研究所			
出版社	クバプロ	ISBN	9784878051272	本体価格	¥4,300	発売	2012/12/1
内容	[目次] 1 四面廂建物遺構集成;2 遺構一覧表;表1 四面廂建物遺構一覧;表2 掲載図出典一覧						

書名	古代はいま—よみがえる平城京		著者名	奈良文化財研究所			
出版社	クバプロ	ISBN	9784878051197	本体価格	¥2,200	発売	2011/12/1
内容	なぜ、都は藤原京から平城京に遷されたのか。大極殿はどのように復原されたか。日本庭園の基礎はいつ、どのように成立したか。平城京に働いていた人々はどんな生活をしていたか。1000年前の平城京の実像が、日々、明かされ、ここによみがえる。						